

公益財団法人とちぎ建設技術センター

職員採用ガイド

私たちと一緒に

とちぎ建設技術センターで働いてみませんか？



一般国道408号野高谷立体（仮称）鋼橋上部工建設工事（栃木県宇都宮土木）

とちぎ建設技術センターは、主に栃木県庁や県内各市町の土木、建築、下水道行政を支援するため設立された公益法人です。



公益財団法人とちぎ建設技術センター

とちぎ建設技術センターとは？

とちぎ建設技術センターは、道路、河川、下水道及び公共建築などの社会資本の整備や管理を通じて、**安全で豊かな地域づくり**に貢献する団体です。

主に栃木県庁や県内各市町の土木、建築、下水道行政を支援するため、積算業務や現場技術業務、下水道処理施設の維持管理業務等を行います。

経験豊富な先輩方による技術指導や、年代別に合わせた外部研修体制を完備し、業務に必要な資格の取得支援も積極的に行ってています。

また、給与や休暇制度、福利厚生については栃木県庁に準じた制度を取っているため、ワークライフバランスも充実しています。

あなたも、とちぎ建設技術センターで働いてみませんか？



下水道マスコットキャラクター

理事長からのメッセージ



「あなたの**情熱**が、栃木の**未来**を創る」

私たちは、栃木県が行う道路や河川、公共建築などのインフラ整備を、技術面からサポートしています。

私たちの仕事は、県民の安全で快適な暮らしを守る、社会貢献性の高い仕事です。
「栃木のためになる仕事をしたい」「専門性を生かして地域に貢献したい」

そんな熱い想いをお持ちの方、私たちと一緒に働きませんか？

充実したワークライフバランスを大切にしながら、ふるさと栃木の未来を共に創っていく仲間との出会いを心待ちにしています。

給与について

当センターの給与規程により、学歴及び経歴を考慮の上、初任給（給料）を決定します。官公庁、会社等に勤務した経験のある方は一定の基準により加算されます。

この他、家族構成や勤務状況等に応じ、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務手当等を支給します。

また、期末・勤勉手当（ボーナス）が6月と12月に支給されます。（支給額は在職期間等によって異なります。）

給与モデル（大学新卒）

年齢	給料月額	諸手当（月額）※	賞与（年2回分）	年収
23歳	約234,000円	約19,000円	約730,000円	約3,700,000円
30歳	約265,000円	約33,000円	約1,350,000円	約4,800,000円
40歳	約340,000円	約50,000円	約1,800,000円	約6,500,000円
50歳	約400,000円	約62,000円	約2,100,000円	約7,600,000円
60歳	約430,000円	約93,000円	約2,400,000円	約8,700,000円

※諸手当は地域手当、通勤手当、扶養手当、管理職手当を年代別に想定して算定。

超過勤務手当は、実績（月平均5時間）に応じて別途算定し支給。

福利厚生について

- ・休日：土・日（完全週休2日制）、祝日、年末年始（12/29～1/3）年間122日
- ・年次有給休暇を採用日に付与。（4月1日採用の場合20日）
- ・夏季休暇、結婚休暇、子の看護等休暇などの各種特別休暇制度。
- ・各種社会保険完備。
- ・定期健康診断の実施、人間ドック補助あり。
- ・インフルエンザワクチン接種補助、新型コロナワクチン接種補助あり。
- ・資格取得助成制度、リフレッシュ助成制度あり。

職種別案内（土木・建築・電気・機械・化学・事務）

※年度により募集職種が異なる場合があります。最新の募集状況はセンターHPをご覧下さい。

土木職

土木職は、公共建設工事の設計書を作成する積算業務や、県や市町の現場監督を支援する現場技術業務を担う職種です。

積算業務とは、設計成果に基づいて工事発注に必要な費用を算出し、設計図書及び積算内訳書を作成する業務です。また、現場技術業務とは、設計図書に基づき、豊富な知識と経験を有する技術者が監督補助として工事管理を行う業務です。

さらに、積算業務の前段階として行う設計技術支援業務・測量技術支援業務など、公共建設事業を一から支援します。

建設部 東部出張所（真岡市・令和7年度宇都宮市に移転）



(メッセージ)

とちぎ建設技術センターに入職し、建設部配属5年目になります。

県や市町が発注する道路や下水道など、公共建設工事の積算業務を主に担当しています。

積算業務は、多種多様な工種や現場毎に条件が異なることから、業務をやり切った時は大きな達成感を味わうことができます。

まだまだ分からぬことが多いですが、経験豊富な先輩方からの指導を参考に、日々学びながら業務に取り組んでいます。

当センターは、福利厚生に加えて、資格取得の支援や研修制度も充実しているため、公私共に自分の成長を実感できる職場です。

建築職

建築職は、公共建築工事の品質を確保するため、高度な技術力と経験を有する技術者が建築士法に基づき設計図書と照合・確認する工事監理業務のほか、工事執行規則等に基づく検査など各種技術支援をします。また、建築工事の企画構想の段階での支援や積算の支援も行っています。

BIM（Building Information Modeling）の普及にも力を入れており、センター職員が講師となって研修を行うことで技術者の育成や技術力の向上を図っています。

建築部 建築課（宇都宮市）



（メッセージ）

建築職は、公共建築物の工事着手時から完成までの工事監理（建物が設計図書通りに進んでるかを確認する）を行い、特に意匠・構造について、建築基準法等の基準を満たしているかを注意深く確認します。また設計支援では、工事にかかる設計図、設計書（数量及び費用計算）も当センターで作成します。

その他に建築工事着手前の企画構想から、BIMや3DCADなどクリエイティブな事業協力に係る業務も可能です。

身近な公共施設にかかわるなど、やりがいを感じる機会の多い職場です！

電気職

電気職は、下水道施設の工事の積算・現場技術業務及び栃木県、市町の公共建築工事の積算、現場技術業務等の電気設備関係を担当します。

下水道施設関係では、下水処理の安定的な稼働と良好な水質確保のために、下水処理場の維持管理を支援しています。また、下水道施設のメンテナンス業者の監督を行い、常時適正な稼働状態を維持します。

公共建築工事関係では、電気設備に関する公共建築工事の工事監理や検査の支援を行います。

下水道部 県央・巴波川浄化センター（上三川町・栃木市）



（メッセージ）

下水道部に配属され、流域下水道の維持管理・履行確認・修繕工事などの監督員業務を担当しています。

下水道施設の電気は、受変電設備・動力設備・電灯設備・通信制御設備まで幅広くあるため、日々の業務の中で沢山の技術・経験を培えています。

生活インフラを支える重要な役割を担えており、日々の業務の大きな原動力となっています。

機械職

機械職は、下水道施設の（修繕）工事の積算・現場技術業務及び栃木県、市町の公共建築工事の積算、現場技術業務等の機械設備関係を担当します。

下水道施設関係では、下水処理場の維持管理を支援することで、処理した下水の良好で安定した水質を保ちます。また、下水道施設のメンテナンス業者の監督を行い、常時適正な稼働状態を維持します。

公共建築工事関係では、機械設備に関する公共建築工事の工事監理や検査の支援を行います。

建築部 建築課（宇都宮市）



（メッセージ）

私は建築課に所属し、公共建築工事に携わっています。設計から施工、完成まで一貫して関わることで多くを学び、自分の手で地域の人々が長く利用できる建物を形にできることに、大きなやりがいと責任を感じています。さらに、多くの関係者と協力しながら課題を乗り越えていく経験も、日々の成長と達成感につながっています。

そんな充実した環境で働くことができる職場ですよ。

化学職

化学職は、主に下水道施設における水質等の化学分析や調査業務等を担う職種です。

具体的には、下水道施設で浄化処理を行った水が法令等に定める基準値をクリアできるよう、反応タンク内の微生物の量や薬品の投入量が適正に保たれているか等をチェックし、自然環境に配慮した汚水処理を行えるよう管理しています。

また、汚水処理コストの縮減や下水道施設の新たな利活用方法について他の職種と協同して研究することもあります。

下水道部 鬼怒川上流・北那須浄化センター（日光市・大田原市）



(メッセージ)

私はとちぎ建設技術センターで下水道に関する業務に携わっています。

下水道事業は、普段みなさんが当たり前のように使っているトイレや水回り、そして街の衛生環境を守るために欠かせない、人々の生活を支える重要な仕事です。

業務では技術的な知識だけでなく、チームで協力して課題を解決していく協調性や、地域住民の方々の安全・安心を第一に考える責任感が必要となります。

事務職

事務職は、法人運営に必要な労務管理、予算・決算事務、県・市町等との契約事務等を行います。

労務管理では、職員の採用・退職、給与・福利厚生等の事務に携わります。また、県・市町等との契約事務では、積算業務等の受託にかかる一連の契約手続を行います。

この他、インターンシップ事業、理事会・評議員会やセンター内部の会議の運営等、他の事業部に属さない業務を担当します。

総務部 総務課（宇都宮市）



(メッセージ)

総務担当グループに配属となり、主に物品の管理や発注業務、給与事務などセンター全体の業務を円滑に行うためのサポートをしています。

日々学ぶべきことは多いですが、それだけにやりがいを感じています。

先輩方からの助言をいただきながら、経験を積み、少しでも早く皆さんのお役に立てるよう努めていきたいと思います。